



コロナ禍の不安の中、また休園を挟んでの1学期、保護者の皆様には園での活動を支えていただき、ありがとうございました。7月14日(火)の保育参加日にも、全てのご家庭からご参加いただき、お忙しい中、本当にありがとうございました。いつもと同じ活動も、お家の方々と一緒だと特別！満足そうないい笑顔をたくさん見ることができました。

この日、降園のバスを待つ間、Aちゃんがお話してくれました。きょうだいの名前、お父さん、お母さんの名前を覚えてくれた後、こう言いました。

「園長先生、Aの家族ってねえ、いいよ～」

保育参加にお母さんが来てくれたことがとても嬉しかったのでしょうか。もしかしたら、お友達のお父さんお母さんを見たことで、改めて自分の家族のことを考えたのかもしれませんが。そしてしみじみ、うちの家族っていいよねえ・・・と思ったのでしょうか。保護者の方々に来ていただく保育参加には、こんな力もあるのだと気づかされ、Aちゃんの「いいよ～」の言葉に涙が出るくらい幸せな気持ちをもらいました。



明日から夏休みです！

「夏休みと言ったら」・・・何が浮かびますか？ラジオ体操、プールに海、スイカ、太陽のキラキラした日差しや花火の消える音などかもしれません。これらの経験はみんな、「夏休み」という言葉の引き出しに入っている言葉のイメージです。「夏休み」という言葉を知っていても、引き出しが空っぽだと正しく使えなかったり、他の人とイメージを共有して会話したりすることができません。残念ながら今年の夏は、旅行や海、竿灯も楽しむことが難しくなりました。この夏を経験した子ども達は、竿灯のない夏休みがあった、がイメージの一つとなるのかなあとちょっと寂しく思っています。それでも、お家でゆったりと過ごすことも多くなる夏休みです。ふじ組さんのお泊り会で盛り上がっていたスイカ割りも夏ならではのお楽しみ。ご家族でもきっと楽しめるはずですよ。(割れたスイカのつまみ食いも、とっても楽しそうでした)例年通りにはいかないかもしれませんが、「夏休み」の言葉の引き出しに、素敵なイメージがたくさん増えるお休みになることをお祈りしています。また、お休み中でも、園は開いていますし、預かり保育もしています。何か困りごとや相談したいことなどありましたら、いつでもご連絡ください。



ピンチはチャンス！

毎年、ふじ組さんのお泊り会では、園外に出かけてお風呂に入っていました。今年度は、園内のみでの活動を条件に実施を決めたのですが、園にはシャワーがひとつのみ・・・そこで出たアイデアが、ビニールプールの露天風呂！子ども達の「みんなでお風呂に入りたい」という希望を叶えようという担任の熱意と工夫で、全員一緒の楽しいお風呂タイムが実現しました。頭も心もやわらかな子ども達と関わる我々大人も、「やわらか頭」でいることが必要なのです。見事、ピンチがチャンスとなりました。



水着姿で「お泊り会最高～！」